

「若年性認知症の親をもつ 子ども世代のつどい」のお誘い

暑さが厳しかった夏も過ぎつつありますが、今年は新型コロナウイルスの猛威に見舞われ、大変な日々をお過ごしのことと想われます。

2019年3月に初めて開催した「若年認知症の親を持つ子ども世代のつどい」においては、「若年認知症の親をどう理解したらよいか」「病気については友達にも言えない」「どこまで関わるといいのかな」など語られ、子どもならではの思いをなかなか話せる場がないことがわかりました。最近「ヤングケアラー」の課題が全国的に取り上げられ、子ども世代に関心が向けられてきています。

来る11月1日に2度目のつどいを開催いたします。当日は、小樽市立病院精神科、高丸勇司先生がアドバイザーとして、「若年認知症ねりまの会」の田中悠美子氏（東京）が「Zoom」で参加いたします。

同居している方や離れている方もおり、いろいろな思いがあると思います。自由に聞いてみたいこと、話したいことを出し合い交流しませんか。コロナ感染予防の注意を払った環境にいたします。ぜひ、ご参加を！お待ちしております。

<とき> 2020年11月1日（日）午後1時30分～4時

<ところ> ひまわりサロン（北海道ひまわりの会事務所）

<住所> 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1 緑苑ビル608号

<連絡先> TEL・FAX 011-205-0804（携帯）090-8270-2010
（火水木 10時～15時）

<申込〆切> 2020年10月21日（水）

<申込方法> 裏面の申込書にて、FAXまたは電話でお知らせください

<注記> 遠方から参加の方や、当日家を空けられない方はZoomでの参加が出来ます。[その際は本会のメールアドレス jakunen.kita.sap@kkf.biglobe.ne.jp](mailto:jakunen.kita.sap@kkf.biglobe.ne.jp) に必ず参加のメールを送ってください。またZoomが設定されているかどうかもお知らせください。

